

令和6年度 学校評価 結果の公表

保護者アンケート（前後期）				
	（前期40/60）（後期38/60）	肯定率	肯定率	
	項目	R6前期	R6後期	比較
1	友達と仲良く生活している。	94.8%	97.4%	2.6%
2	めあてをもって学習に取り組んでいる。	66.6%	73.7%	7.1%
3	学習内容を理解している。	84.6%	76.3%	-8.3%
4	外で元気よく遊んだり、進んで運動したりしている。	89.8%	89.5%	-0.3%
5	ねばり強くものごとに取り組んでいる。	82.0%	73.7%	-8.3%
6	自分からあいさつしている。	74.4%	76.3%	1.9%
7	はっきりと返事をしている。	71.8%	68.4%	-3.4%
8	進んで手伝いをしている。	71.8%	60.5%	-11.3%
9	時間を守って生活をしている。	76.9%	76.3%	-0.6%
10	（空欄）			
11	進んで本を読んでいる。	48.7%	47.4%	-1.3%
12	「学年×10分」以上、家で学習に取り組んでいる。 ※宿題や自学、そのほか塾での学習も含めます。	58.9%	76.3%	17.4%
13	家での学習にタブレット端末を活用している。	28.2%	42.1%	13.9%
14	普段の睡眠時間はどれくらいですか。 (3. 9時間以上 2. 8～9時間 1. 6～7時間 0. 5時間以下)	87.1%	94.7%	7.6%
15	教職員は、ICT機器を活用して、児童一人一人にわかりやすく きめ細かな学習指導をしている。	82.1%	81.6%	-0.5%
16	教職員は、児童の困りごとや悩みごとに丁寧に対応している。	79.5%	84.2%	4.7%
17	教職員は、児童のよいところや努力を積極的に認め、ほめている。	89.7%	86.8%	-2.9%
18	教職員は、いじめは許さないという態度で指導している。	84.6%	89.5%	4.9%
19	学校は、児童が喜んだり、楽しんだりできる行事内容を工夫している。	97.5%	92.1%	-5.4%
20	草花やいちご栽培、昔遊びなど、地域人材を生かした特色ある 教育活動を行っている。	100.0%	97.4%	-2.6%
21	環境が整備され、安全面での配慮がなされている。	92.3%	94.7%	2.4%
22	学校の様子を、「たより」やホームページ、参観などで、家庭 や地域に伝えている。	97.4%	97.4%	0.0%
23	教職員は、保護者の声に耳を傾け、丁寧に対応している。	87.2%	92.1%	4.9%
24	教職員は、特別な支援が必要な児童への対応を積極的に行って いる。（合理的配慮の提供）	94.8%	92.1%	-2.7%
25	保護者として、大富小学校に満足している。	87.2%	94.7%	7.5%

児童アンケート（前後期）		肯定率	肯定率	
項目		R6前期	R6後期	比較
1	友達と仲良く生活している。	98.4%	98.3%	-0.1%
2	めあてをもって学習に取り組んでいる。	89.1%	95.0%	5.9%
3	授業中、学習していることがわかっている。	84.4%	88.3%	3.9%
4	外で元気よく遊んだり、進んで運動したりしている。	90.6%	88.3%	-2.3%
5	ねばり強くものごとに取り組んでいる。	90.6%	88.3%	-2.3%
6	自分からあいさつしている。	92.2%	88.3%	-3.9%
7	はっきりと返事をしている。	84.4%	88.3%	3.9%
8	すみずみまできれいにそうじしている。	92.2%	88.3%	-3.9%
9	時間をまもって生活している。	87.5%	91.7%	4.2%
10	口を大きく開けて、響くような声で歌っている。	89.1%	86.7%	-2.4%
11	進んで本を読んでいる。	71.9%	63.3%	-8.6%
12	「学年×10分」以上、家で学習している。 ※宿題や自学、そのほか塾での学習も入れます。	76.6%	68.3%	-8.3%
13	家での学習にタブレットを使っている。	51.6%	51.7%	0.1%
14	普段の睡眠時間はどれくらいですか。（3. 9時間以上 2. 8～9時間 1. 6～7時間 0. 5時間以下）	87.5%	83.3%	-4.2%
15	先生たちは、モニターやパソコンなどを使いながら、勉強をわかりやすく教えてくれる。	92.2%	95.0%	2.8%
16	先生たちは、困ったことやなやみごとを聞いてくれる。	95.3%	95.0%	-0.3%
17	先生たちは、あなたの良いところやがんばったことをほめて（みとめて）くれる。	96.9%	95.0%	-1.9%
18	先生たちは、仲間はずれや人のいやがることは許さないという指導をしている。	89.1%	90.0%	0.9%
19	学校には、楽しい行事や活動がたくさんある。	98.4%	95.0%	-3.4%
20	草花やいちごのさいばい、むかしあそびなど、地域の人といっしょに行う大富小学校の活動自まんがある。	89.1%	91.7%	2.6%
21	大富小学校は、きれいで遊具（ゆうぐ）もあり、休み時間が楽しみである。	100.0%	100.0%	0.0%
22	今の太富小学校の生活に満足している。	100.0%	96.7%	-3.3%

教職員の自己評価（前後期）		肯定率	肯定率	
項目		R6前期	R6後期	比較
1	子どもたちは、友達と仲良く生活している。【勇気】	100.0%	87.9%	-12.1%
2	子どもたちは、めあてをもって学習に取り組んでいる。【やる気】	100.0%	87.9%	-12.1%
3	子どもたちは、学習内容を理解し、学力が向上している。	91.6%	84.8%	-6.8%
4	子どもたちは、進んで体を動かし体力が向上している。【元気】	100.0%	93.9%	-6.1%
5	子どもたちは、ねばり強くものごとに取り組んでいる。【根気】	100.0%	75.8%	-24.2%
6	子どもたちは、自分からあいさつをしている。	75.0%	69.7%	-5.3%
7	子どもたちは、はっきりと返事をしている。	66.6%	66.7%	0.1%
8	子どもたちは、すみずみまできれいにそうじに取り組んでいる。	75.0%	66.7%	-8.3%
9	子どもたちは、時間を守って生活している。	83.4%	66.7%	-16.7%
10	子どもたちは、口を大きく開けて、響くような声で歌っている。	91.7%	75.8%	-15.9%
11	子どもたちは、進んで読書に取り組んでいる。	75.0%	63.6%	-11.4%
12	子どもたちは、「学年×10分」以上家庭学習に取り組んでいる。※家庭学習には、宿題や自学、そのほか塾での学習も含めます。	83.3%	69.7%	-13.6%
13	子どもたちは、家庭学習にタブレット端末を活用している。	58.3%	66.7%	8.4%
14	ICT機器の利活用など授業を工夫し、児童一人一人に分かりやすくきめ細かな学習指導を行って学力の向上に努めている。	75.0%	78.8%	3.8%
15	児童理解に努め、困りごとや悩みごとに丁寧に対応している。	100.0%	93.9%	-6.1%
16	児童のよいところや努力を積極的に認め、ほめている。	100.0%	90.9%	-9.1%
17	児童のいじめに関する問題や間違った行動について適切に指導している。	100.0%	93.9%	-6.1%
18	児童が喜んだり、楽しんだりできる行事内容を工夫している。	100.0%	97.0%	-3.0%
19	学校は草花やいちご栽培、昔遊びなど、地域人材を生かした特色のある教育活動を展開している。	100.0%	97.0%	-3.0%
20	環境を整備し、安全面での配慮を心がけている。	100.0%	97.0%	-3.0%
21	教師の願いや児童の様子を、「たより」や学校ホームページ、授業参観などで家庭や地域に伝えようと努力している。	100.0%	97.0%	-3.0%
22	保護者の声に耳を傾け、適切に対応している。	100.0%	97.0%	-3.0%
23	気になる児童や特別な支援が必要な児童への対応を積極的に行っている。（合理的配慮）	91.7%	93.9%	2.2%

分析

良さ（高く評価された点）

アットホームな雰囲気と教職員と子どもの良好な関係性

子どもたちが安心して学校生活を送っており、保護者からも「アットホーム」「教職員と子どもの関わりが良い」と高く評価されている。

地域連携と情報提供の充実

地域との連携や、保護者への情報共有が適切に行われていると認識されている。

安全面への配慮

学校が子どもの安全確保に尽力している点が評価されている。

教職員の ICT 活用意識の向上

前期からの課題であったパソコン活用が、電子黒板導入により改善が見られている。

教職員の向上心

自己評価が低い背景に「まだ伸びしろがある」という高い意識が伺え、今後の教育活動への期待が持てる。

課題（改善が必要な点）

家庭学習でのパソコン活用

保護者、児童アンケートで課題として挙げられており、家庭での ICT を活用した学習機会のさらなる促進が求められている。

読書活動の推進

保護者、児童アンケートに加え、教職員の自己評価でも肯定率が低いことから、学校全体での一層の取り組みが必要である。

児童の人間関係づくりへの不安

児童数が少ないことに関連し、保護者から豊かな人間関係形成への懸念が挙げられている。

PTA 活動の負担軽減

保護者から PTA 活動の負担軽減を求める声があがっている。

学校行事の精選

2 学期の行事が立て込んでいたことに対する見直しが求められている。

課題への対応策

上記の課題を受け、特に「読書活動の充実」と「家庭学習でのパソコン活用」については、以下の具体的な取り組みを進めていきます。

読書活動の充実：読書貯金への取り組み（第 2・4 金曜日）

「読書貯金」は、子どもたちが読んだ本の冊数やページ数を記録することで、読書量を可視化し、読書意欲の向上と読書習慣の定着を図るものです。毎月、第 2・4 金曜日に、子どもたちが読書貯金通帳に読んだ本を記録する時間を設け、達成感や喜びを共有することで、主体的な読書活動を促します。

家庭学習でのパソコンの活用：ドリルプラネットの利用（第 1・3 金曜日）

家庭学習でのパソコン活用を促進するため、学習支援ツール「ドリルプラネット」の利用を推奨します。毎月第 1・3 金曜日に、児童が家庭でドリルプラネットを活用できるよう、学校で具体的な使い方や活用方法を指導し、家庭学習における ICT 活用の機会を増やしていきます。これにより、子どもたちの学習意欲の向上と基礎学力の定着を目指します。

これらの新たな取り組みを通じて、学校全体の教育活動がさらに充実し、「大富っ子」一人ひとりの可能性を最大限に引き出せるよう、教職員一同努力してまいります。